

## 「教会懇談会」(2021. 3. 18)

春の光がこんなに眩しく、そして嬉しく感じるのはなぜだろう？横手の深い雪がそんな思いにさせるのだろう。間もなく就任して1年が経とうとしている。「あなたの未来には希望がある」先日発見したみ言葉である。何かのキャッチコピーではない。エレミヤ31:17の「主のみ言葉」である。私の心には、横手教会の未来には希望がある、と響いてきた。



3月11日礼拝後、「教会懇談会」が開かれた。次年度からの教会形成に活かすべく、お互いの心に芽生えていることを分かち合った。その報告を共有したい。

始めに長老会からの提案として私の方から以下3項目について説明させていただいた。

- (1) 受付当番の仕事を明確にし、特に新来者に対して親切な対応を共有するため、
  - ①「受付当番の方へ」②「ようこそ！横手教会へ！！」③「来会者カード」の活用。
- (2) 長老会がより良き働きをするために、

- ①構成について・・・選挙規定により長老は牧師を除いて6名とする。
- ②長老の役割分担について・・・会計は2名とし、各役割を明確化したい。
- ③会計監事2名を置く。なお、長老の親族以外の者であるべきとの規定を確認した。

- (3) 教会総会に現住陪餐会員が全員関わり、共に教会形成の責任を担うために、

- ①当日欠席される方には委任状のご提出をお願いしたい。
- ②新年度は4月1日と8日の両日、礼拝を休まれた会員に、議案書と総会通知はがき(委任状を兼ねたもの)を送付する。委任状は4月19日までに送付していただく。

これらの提案に対して色々な意見や希望が出された。

その後、自由な発案として参加者からフリーに日頃考えていることを出してもらった。

- ・賛美礼拝を年数回取り入れたらどうだろうか、との提案があった。礼拝出席者がまず喜んで賛美し、ひいては若い方たちをも引き寄せるとというのが目的である。
- ・教会ホームを含め建物の老朽化や上り坂の空洞化など、立地や環境を含めて長期的なあり方を検討する時期に来ているのではないか。

以上のことを4月22日の定期総会に盛り込んで提案したい。ただ今回、時間の関係や欠席したために発案できなかった方もおられると思います。長老会で検討しますので、牧師か長老にメモで結構ですので渡して下さい。宜しくお願い致します。